

(別 表)

令和8年度カスハラ対策による安心職場づくり事業業務
公募型プロポーザル方式評価基準

審査項目			審査内容（要求内容）	配点
大項目	小項目			
1 実施体制	類似事業の履行実績		類似事業の履行実績などから、各業務の運営を円滑に行うことが期待できるか。	15
	運営体制		運営スタッフの配置や業務管理の体制が、事業の進行管理が適切に行える体制となっているか。	5
2 事業内容	現状認識・基本方針		カスタマーハラスメント防止に関する課題や現状を的確に把握し、情報発信や事業者支援を図るための基本方針が示されているか。	10
	事業計画		情報発信及び事業者支援に関する計画が示され、実現可能性が高いか。	10
	①幅広い 情報発信	周知ツールを通じた 情報発信	周知ツールの内容・配布計画・対象が適切に示され、これらを活用した効果的な情報発信が提案されているか。	10
		メディア広報を通じた 情報発信	メディア広報の対象層、発信内容、発信手法が明確に整理され、情報が適切に届くための具体的な施策が示されているか。	10
		専用WEBサイトを通じた 情報発信	カスタマーハラスメントに関する正しい理解を広げるため、専用WEBサイトとして分かりやすい構成・表現を用いた効果的な情報発信が提案されているか。	10
	②事業者 支援	事業者向けマニュアルの作成及び配布	簡易マニュアルにより、県内事業者が効率的かつ効果的にカスタハラ対策を進められるよう、内容の実用性や配布方法が適切に設計されているか。	10
		実現可能性	提案内容、スケジュール等から確実な実施が見込まれるか。	10
3 経済性		費用対効果	見積価格水準及びその積算の考え方は妥当であるか。	10
合計得点				100